

# 直江津地区



### 自転車でお巡るおすすめ観光ルート

#### 直江津・春日山の歴史・文化を巡るコース

専修念仏禁止により越後国府へと流罪となった浄土真宗の開祖である親鸞聖人のゆかりの地、そして戦国時代の名将・上杉謙信公のゆかりの地を巡るコースです。

※コース距離：片道6.2km

【直江津駅】

1 豪華客船「飛鳥」をイメージした直江津駅を降りると、そこは奈良時代から栄えてきた港町。親鸞聖人の上陸の地・居多ヶ浜で日本海に沈む夕日を眺めれば、親鸞聖人の昔を偲ぶことができます。

↓ 2.5km (10分)  
※時速15km程度で走行した場合

【居多ヶ浜（親鸞聖人上陸の地）】

2 親鸞聖人が流罪になり上陸した場所。公園になっていて、日本海に沈む夕陽を眺めると、親鸞聖人の昔を偲ぶことができます。

↓ 0.5km (2分)  
※時速15km程度で走行した場合

【五智国分寺】

3 謙信公がこの地に再興。美しい三重塔は未完ながら県指定文化財。周辺には、親鸞聖人の妻・恵心尼と住んだ国府別院や越後の一の宮・居多神社など、親鸞聖人ゆかりの地が集まっている。

↓ 3.2km (12分)  
※時速15km程度で走行した場合

【林泉寺】

4 謙信公が7歳から14歳の間、名僧天室光育のもとで文武の修業を積んだ寺。墓地には謙信公や堀家三代の墓、川中島合戦の死者の供養塔がある。茅葺の惣門は春日山城の裏門を移築したもの。

↓ 0.8km (8分)  
※坂道  
※時速6km程度で走行した場合

5【春日山城跡】※チャレンジコース

林泉寺から春日山城址までは、きつい登り坂になります。体力に自信のある方はチャレンジしてみてください。

# 高田地区



### 自転車でお巡るおすすめ観光ルート

#### 城下町高田の歴史・文化コース

親鸞聖人ゆかりの寺「浄興寺」や、松平忠輝（徳川家康の六男）ゆかりの「高田城跡」、城下町高田の風情を残す「雁木」や「町家」など、城下町高田の歴史・文化を満喫できるコース。

※コース距離：片道4.3km

【高田駅】

1 ステンドグラスを配したモダンな駅舎。城下町の雰囲気を感じ出すデザインの高田駅を降りると、雪国の先人の知恵である雁木が続き歴史と文化、芸術の街へあなたを誘います。

↓ 0.5km (2分)  
※時速15km程度で走行した場合

【町家交流館高田小町】

2 明治の町家を再生・活用した交流施設。町家とは間口が狭く、奥行き長い造りの家のこと。休憩スペースもあるので、ここで少し休憩がてら町家の雰囲気を楽しむのがいいかもしれません。

↓ 1.8km (7分)  
※時速15km程度で走行した場合

【浄興寺】

3 寺町界隈は、60余カ寺の寺院が立ち並び全国でも珍しい一画。浄興寺は浄土真宗開祖親鸞聖人ゆかりの寺。本堂は国指定文化財となっており、本廟には聖人の頂骨が納められている。

↓ 2.0km (8分)  
※時速15km程度で走行した場合

【高田城址公園】

4 徳川家康の六男・松平忠輝築城の高田城跡に作られた高田城址公園は、春は三大夜桜、夏は東洋一のハスなど四季折々の景観から、博物館や美術館、文学館など芸術を楽しむこともできる。